

平成 24 年度秦野市 Web アンケート調査  
(第 2 回目)  
報告書

平成 24 年 9 月

秦野市



# 目 次

<b>I 調査の概要</b>	<b>1</b>
1 調査の目的	3
2 調査の設計及び回収結果	3
3 アンケートの調査項目	3
4 調査結果をみる上での注意事項	3
<b>II 調査結果（第2回目）</b>	<b>5</b>
1 属性	6
（1）性別	6
（2）年齢	6
（3）居住地区	6
2 「市民共有の財産にふさわしい地下水の利活用」について	7
（1）「秦野名水」のイメージ	7
（2）秦野の地下水の恩恵を受けていると感じるか	8
（3）秦野名水を守るために必要だと思うもの	9
（4）新しく井戸を掘って地下水を汲み上げることについてどう考えるか	10
（5）新規井戸掘削についての許可基準	11
（6）地下水の利活用に対する期待	12
（7）地下水の利活用方法について	13
（8）地下水を有効に利活用していくために充実すべきだと思うこと	14
（9）秦野名水を持続的に利活用していくための不安要素	15
（10）秦野名水を利活用するに当たっての課題	16



# I 調査の概要



## 1 調査の目的

---

この調査は秦野市の行政サービスの向上と、市民の行政に対する意識向上のための基礎資料とするために実施する。

## 2 調査の設計及び回収結果

---

本調査の実施方法は以下のとおりである。

① 調査地域	市内全域
② 調査対象	秦野市のネット調査会社の登録者
③ 対象者数	400人（回収ベース）
④ 母集団	秦野市のネット調査会社の登録者約 2800人
⑤ 抽出方法	全数
⑥ 調査方法	ネット調査（楽天リサーチ株式会社）
⑦ 調査期間	平成 24 年 8 月 24 日～8 月 29 日
⑧ 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

## 3 アンケートの調査項目

---

市民共有の財産にふさわしい地下水の利活用について調査項目を設定した。

## 4 調査結果をみる上での注意事項

---

- ① 回答はn（有効回収数）を基準とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入した。  
このため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- ② 集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- ③ 属性については、属性集計部分では「60～64 歳」、「65～74 歳」、「75 歳以上」で区分しているが、サンプル数が少ないため、クロス集計においては「60 代以上」と区分している。



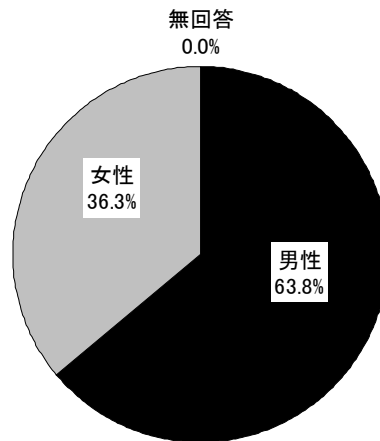


## Ⅱ 調査結果（第2回目）

# 1 属性

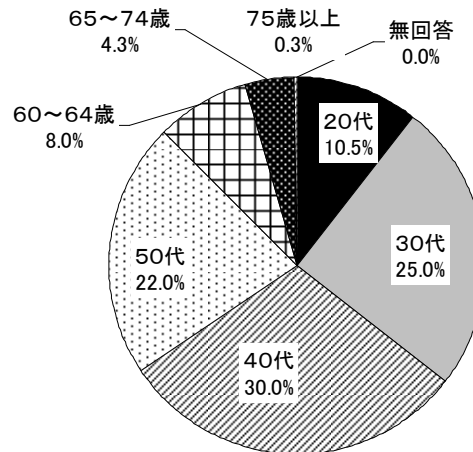
## (1) 性別

n=400



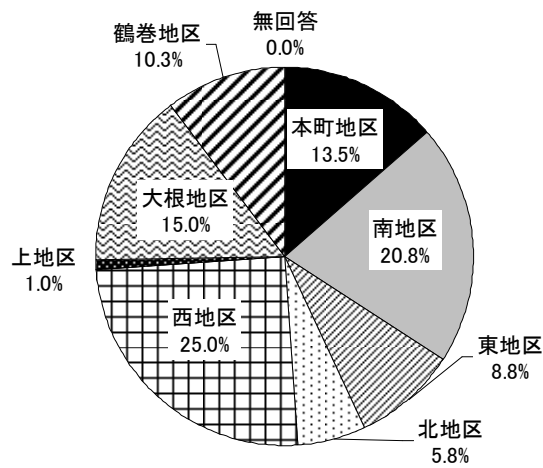
## (2) 年齢

n=400



## (3) 居住地区

n=400

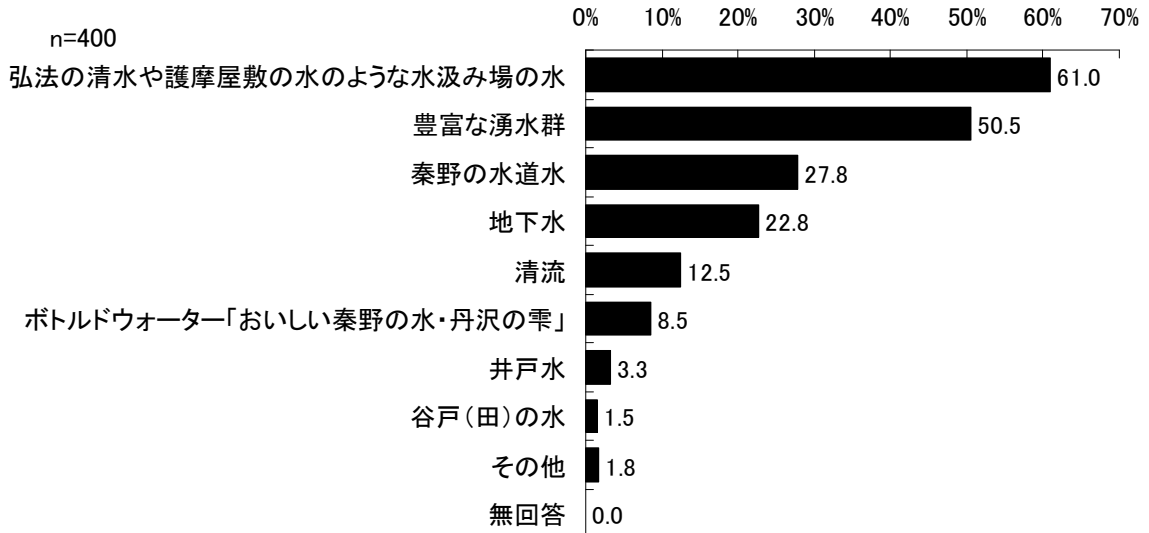


## 2 「市民共有の財産にふさわしい地下水の利活用」について

### (1) 「秦野名水」のイメージ

「秦野名水」のイメージについては、「弘法の清水や護摩屋敷の水のような水汲み場の水」が61.0%と最も高く、次いで「豊富な湧水群」(50.5%)、「秦野の水道水」(27.8%)の順となっている。

□ Q1 昭和60年に「秦野盆地湧水群」が名水百選に選ばれていますが、あなたがイメージする「秦野名水」はどのようなものですか。  
[3LA]



性別では、大きな差は見られない。

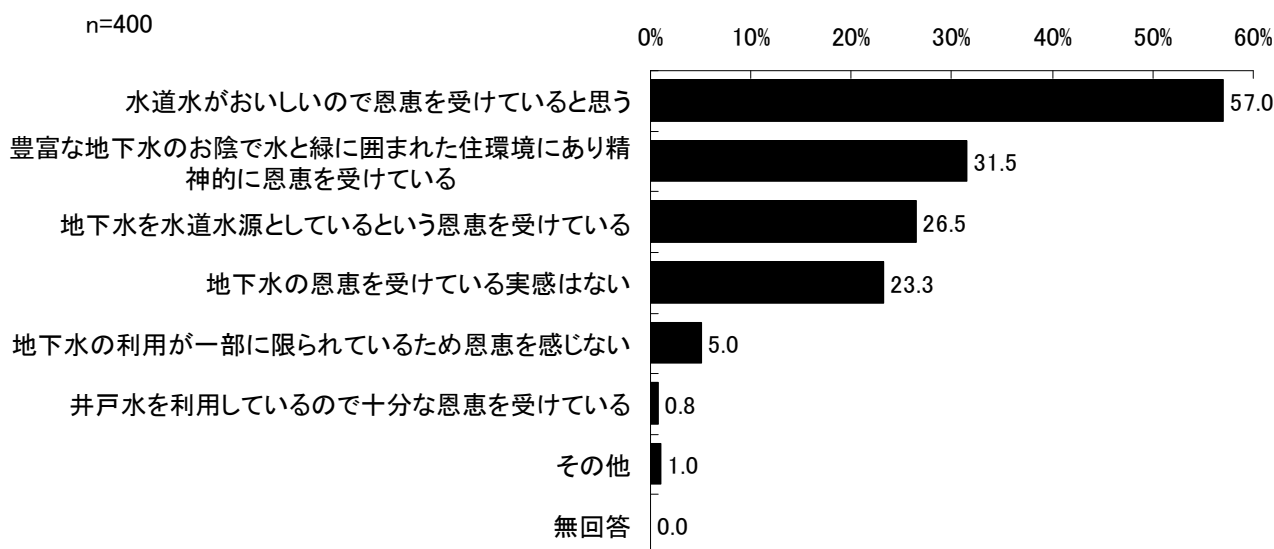
年代別に見ると、「弘法の清水や護摩屋敷の水のような水汲み場の水」で30代(72.0%)と高い。また、「豊富な湧水群」が高齢層ほど割合が高くなっている。

		「秦野名水」のイメージ(3LA)										
		全体 (実数)	弘法の清水や護摩屋敷の水のような水汲み場の水	豊富な湧水群	秦野の水道水	地下水	清流	ボトルドウォーター「おいしい秦野の水・丹沢の雫」	井戸水	谷戸(田)の水	その他	無回答
全体		400	61.0	50.5	27.8	22.8	12.5	8.5	3.3	1.5	1.8	0.0
性別	男性	255	58.0	50.2	29.8	23.9	12.9	8.2	3.1	2.4	2.4	0.0
	女性	145	66.2	51.0	24.1	20.7	11.7	9.0	3.4	0.0	0.7	0.0
年代	20代	42	40.5	40.5	35.7	16.7	9.5	11.9	2.4	2.4	0.0	0.0
	30代	100	72.0	43.0	24.0	22.0	10.0	6.0	7.0	1.0	1.0	0.0
	40代	120	55.8	50.8	23.3	21.7	11.7	12.5	2.5	1.7	3.3	0.0
	50代	88	64.8	53.4	27.3	22.7	15.9	4.5	1.1	0.0	1.1	0.0
	60代以上	50	62.0	68.0	40.0	32.0	16.0	8.0	2.0	4.0	2.0	0.0
性別×年代	男性計	255	58.0	50.2	29.8	23.9	12.9	8.2	3.1	2.4	2.4	0.0
	20代	20	20.0	40.0	55.0	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0
	30代	61	73.8	47.5	26.2	23.0	9.8	3.3	8.2	1.6	1.6	0.0
	40代	70	51.4	45.7	20.0	24.3	14.3	12.9	1.4	2.9	4.3	0.0
	50代	67	64.2	50.7	29.9	20.9	14.9	6.0	1.5	0.0	1.5	0.0
	60代以上	37	54.1	67.6	40.5	29.7	13.5	10.8	2.7	5.4	2.7	0.0
	女性計	145	66.2	51.0	24.1	20.7	11.7	9.0	3.4	0.0	0.7	0.0
	20代	22	59.1	40.9	18.2	9.1	9.1	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0
	30代	39	69.2	35.9	20.5	20.5	10.3	10.3	5.1	0.0	0.0	0.0
	40代	50	62.0	58.0	28.0	18.0	8.0	12.0	4.0	0.0	2.0	0.0
50代	21	66.7	61.9	19.0	28.6	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
60代以上	13	84.6	69.2	38.5	38.5	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

## (2) 秦野の地下水の恩恵を受けていると感じるか

秦野の地下水の恩恵を受けていると感じるかを問う設問では「水道水がおいしいので恩恵を受けていると思う」が57.0%と最も高く半数を超え、次いで「豊富な地下水のおかげで水と緑に囲まれた住環境にあり精神的に恩恵を受けている」(31.5%)、「地下水を水道水源としているという恩恵を受けている」(26.5%)の順となっている。

□ Q2. 秦野盆地の地下には、芦ノ湖の約1.5倍の地下水があるとされ、秦野市の水道水の約75%をこの地下水で賅っています。あなたは、名水百選にも選ばれている秦野の地下水の恩恵を受けていると感じますか。[2LA]



性別では、「水道水がおいしいので恩恵を受けていると思う」が男性で61.2%と高くなっている。

年代別では、「水道水がおいしいので恩恵を受けていると思う」「地下水を水道水源としているという恩恵を受けている」「豊富な地下水のおかげで水と緑のある住環境で恩恵を受けている」は50代、60代以上が他の年代より高くなっている。

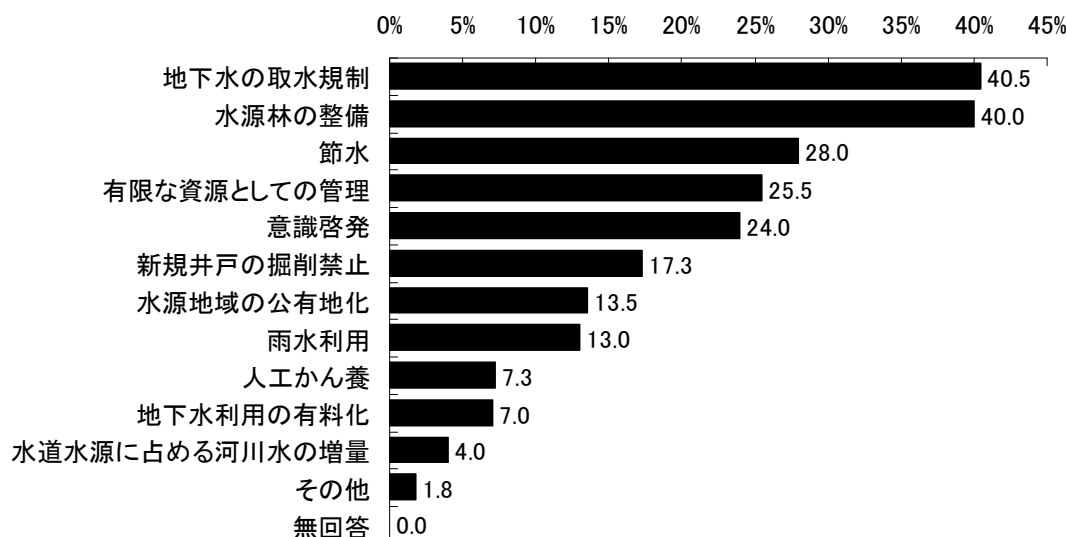
		秦野の地下水の恩恵を受けていると感じるか(2LA)								
		全体 (実数)	水道水が おいしいの で恩恵を 受けている と思う	豊富な地下 水のお陰 で水と緑 に囲まれ た住環境 にあり精 神的に恩 恵を受け ている	地下水を 水道水源 としている という恩 恵を受け ている	地下水の 恩恵を受 けている 実感はな い	地下水の 利用が一 部に限ら れている ため恩恵 を感じない	井戸水を 利用して いるので 十分な恩 恵を受け ている	その他	無回答
全体		400	57.0	31.5	26.5	23.3	5.0	0.8	1.0	0.0
性別	男性	255	61.2	29.0	27.5	22.4	3.9	0.4	1.2	0.0
	女性	145	49.7	35.9	24.8	24.8	6.9	1.4	0.7	0.0
年代	20代	42	52.4	28.6	26.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	100	47.0	32.0	24.0	24.0	7.0	1.0	0.0	0.0
	40代	120	62.5	26.7	20.8	24.2	4.2	1.7	2.5	0.0
	50代	88	59.1	34.1	29.5	25.0	5.7	0.0	0.0	0.0
	60代以上	50	64.0	40.0	40.0	16.0	6.0	0.0	2.0	0.0
性別 × 年代	男性計	255	61.2	29.0	27.5	22.4	3.9	0.4	1.2	0.0
	20代	20	50.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	61	50.8	29.5	23.0	24.6	4.9	1.6	0.0	0.0
	40代	70	67.1	21.4	20.0	22.9	1.4	0.0	4.3	0.0
	50代	67	64.2	34.3	29.9	22.4	6.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	37	67.6	37.8	37.8	18.9	5.4	0.0	0.0	0.0
	女性計	145	49.7	35.9	24.8	24.8	6.9	1.4	0.7	0.0
	20代	22	54.5	36.4	13.6	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	39	41.0	35.9	25.6	23.1	10.3	0.0	0.0	0.0
	40代	50	56.0	34.0	22.0	26.0	8.0	4.0	0.0	0.0
50代	21	42.9	33.3	28.6	33.3	4.8	0.0	0.0	0.0	
60代以上	13	53.8	46.2	46.2	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	

### (3) 秦野名水を守るために必要だと思うもの

秦野名水を守るために必要だと思うものを問う設問では、「地下水の取水規制」と回答した人が40.5%と最も高く、次いで、「水源林の整備」と回答した人は40.0%、「節水」と回答した人は28.0%となっている。

□ Q3. 昭和40年代に地下水位低下の危機に陥ったことをきっかけに、地下水の取水規制をする一方で、地下水を増やす人工かん養事業や水源林整備を進めてきた結果、現在では地下水位は回復し、安定してきています。市民の共有財産である秦野名水を守るためには、何が必要だと思いますか。[3LA]

n=43



性別では、男性では「地下水の取水規制」(45.9%)「水源林の整備」(43.9%)が高く、女性では「意識啓発」(31.0%)が高くなっている。

年代別では、「水源林の整備」が高年齢層ほど高くなっている。

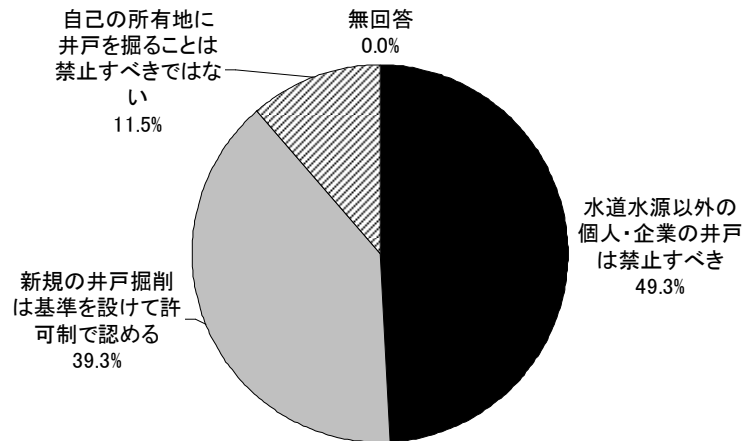
		秦野名水を守るために必要だと思うもの(3LA)													
		全体 (実数)	地下水 の取水 規制	水源林 の整備	節水	有限な 資源とし ての管理	意識啓 発	新規井 戸の掘 削禁止	水源地 域の公 有地化	雨水利 用	人工か ん養	地下水 利用の 有料化	水道水 源に占 める河 川水の 増量	その他	無回答
		(%)													
全体		400	40.5	40.0	28.0	25.5	24.0	17.3	13.5	13.0	7.3	7.0	4.0	1.8	0.0
性別	男性	255	45.9	43.9	25.5	23.5	20.0	19.6	16.1	11.4	9.4	7.8	3.5	2.0	0.0
	女性	145	31.0	33.1	32.4	29.0	31.0	13.1	9.0	15.9	3.4	5.5	4.8	1.4	0.0
年代	20代	42	23.8	26.2	38.1	28.6	14.3	19.0	2.4	7.1	4.8	4.8	7.1	0.0	0.0
	30代	100	45.0	34.0	29.0	22.0	20.0	22.0	17.0	12.0	5.0	5.0	3.0	2.0	0.0
	40代	120	35.0	35.0	30.0	25.8	31.7	15.0	10.0	13.3	7.5	5.0	6.7	2.5	0.0
	50代	88	46.6	46.6	20.5	25.0	19.3	14.8	19.3	13.6	10.2	10.2	2.3	1.1	0.0
	60代以上	50	48.0	64.0	26.0	30.0	30.0	16.0	14.0	18.0	8.0	12.0	0.0	2.0	0.0
性別 × 年代	男性計	255	45.9	43.9	25.5	23.5	20.0	19.6	16.1	11.4	9.4	7.8	3.5	2.0	0.0
	20代	20	25.0	40.0	45.0	15.0	10.0	25.0	5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	0.0	0.0
	30代	61	50.8	36.1	26.2	26.2	16.4	24.6	14.8	13.1	6.6	6.6	3.3	0.0	0.0
	40代	70	41.4	32.9	28.6	20.0	27.1	18.6	11.4	10.0	11.4	8.6	7.1	4.3	0.0
	50代	67	47.8	50.7	13.4	25.4	16.4	14.9	25.4	11.9	11.9	9.0	1.5	1.5	0.0
	60代以上	37	54.1	67.6	29.7	27.0	24.3	18.9	16.2	13.5	8.1	5.4	0.0	2.7	0.0
	女性計	145	31.0	33.1	32.4	29.0	31.0	13.1	9.0	15.9	3.4	5.5	4.8	1.4	0.0
	20代	22	22.7	13.6	31.8	40.9	18.2	13.6	0.0	9.1	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0
	30代	39	35.9	30.8	33.3	15.4	25.6	17.9	20.5	10.3	2.6	2.6	2.6	5.1	0.0
	40代	50	26.0	38.0	32.0	34.0	38.0	10.0	8.0	18.0	2.0	0.0	6.0	0.0	0.0
50代	21	42.9	33.3	42.9	23.8	28.6	14.3	0.0	19.0	4.8	14.3	4.8	0.0	0.0	
60代以上	13	30.8	53.8	15.4	38.5	46.2	7.7	7.7	30.8	7.7	30.8	0.0	0.0	0.0	

#### (4) 新しく井戸を掘って地下水を汲み上げることについてどう考えるか

新しく井戸を掘って地下水を汲み上げることについてどう考えるかを問う設問では、「水道水源以外の個人・企業の井戸は禁止すべき」と回答した人が49.3%と最も高く半数近くになっている。次いで、「新規の井戸掘削は基準を設けて許可制で認める」が39.3%と高くなっている。

□ Q4. 秦野市では市民共有の財産である地下水を守るため、条例によって新規の井戸掘削を原則禁止しています。あなたは新しく井戸を掘って地下水を汲み上げることについてどう考えますか。[SA]

n=400



性別・年代別では、傾向は見られなかった。

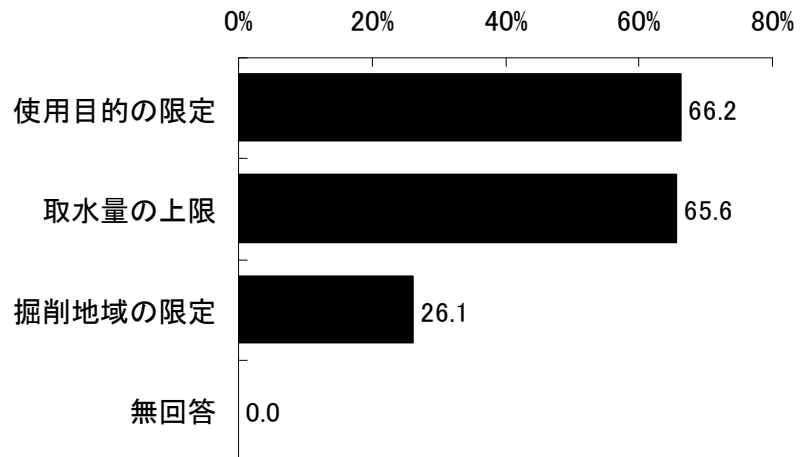
		新しく井戸を掘って地下水を汲み上げることについてどう考えるか				
		全体 (実数)	水道水源以外の個人・企業の井戸は禁止すべき	新規の井戸掘削は基準を設けて許可制で認める	自己の所有地に井戸を掘ることは禁止すべきではない	無回答
		(%)				
全体		400	49.3	39.3	11.5	0.0
性別	男性	255	51.0	38.0	11.0	0.0
	女性	145	46.2	41.4	12.4	0.0
年代	20代	42	47.6	38.1	14.3	0.0
	30代	100	44.0	43.0	13.0	0.0
	40代	120	48.3	41.7	10.0	0.0
	50代	88	54.5	34.1	11.4	0.0
	60代以上	50	54.0	36.0	10.0	0.0
	男性計	255	51.0	38.0	11.0	0.0
性別×年代	20代	20	45.0	35.0	20.0	0.0
	30代	61	45.9	37.7	16.4	0.0
	40代	70	48.6	44.3	7.1	0.0
	50代	67	53.7	37.3	9.0	0.0
	60代以上	37	62.2	29.7	8.1	0.0
	女性計	145	46.2	41.4	12.4	0.0
	20代	22	50.0	40.9	9.1	0.0
	30代	39	41.0	51.3	7.7	0.0
	40代	50	48.0	38.0	14.0	0.0
	50代	21	57.1	23.8	19.0	0.0
60代以上	13	30.8	53.8	15.4	0.0	

**(5) 新規井戸掘削についての許可基準**

新規の井戸掘削は基準を設けて許可制で認めるべきと回答した人に、必要だと思う許可基準をたずねたところ、「使用目的の限定」で66.2%が最も高く、次いで「取水量の上限」が65.6%となっている。

□ Q5. あなたが必要だと思う許可基準をあげてください。[MA]

n=157



性別では、「使用目的の限定」「掘削地域の限定」で女性が男性より10ポイント以上高くなっている。

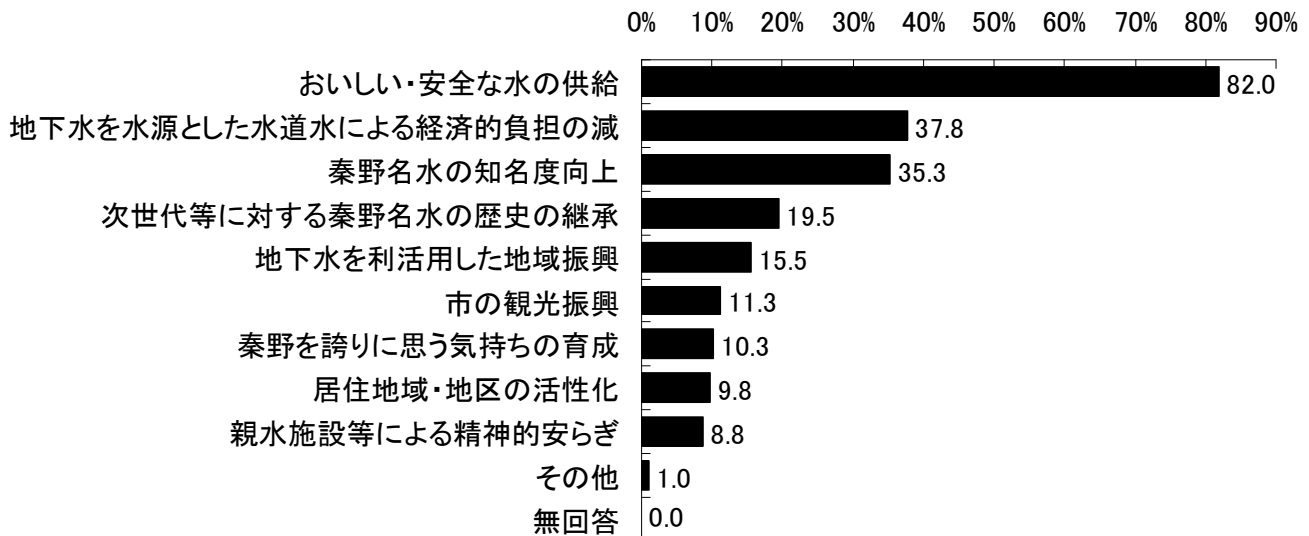
		必要だと思う新規井戸掘削についての許可基準(MA)					
		全体 (実数)	使用目的の限定	取水量の上限	掘削地域の限定	その他	無回答
		(%)					
全体		157	66.2	65.6	26.1	0.0	0.0
性別	男性	97	60.8	69.1	21.6	0.0	0.0
	女性	60	75.0	60.0	33.3	0.0	0.0
年代	20代	16	81.3	68.8	25.0	0.0	0.0
	30代	43	67.4	74.4	18.6	0.0	0.0
	40代	50	62.0	68.0	30.0	0.0	0.0
	50代	30	63.3	56.7	23.3	0.0	0.0
	60代以上	18	66.7	50.0	38.9	0.0	0.0
	男性計	97	60.8	69.1	21.6	0.0	0.0
性別 × 年代	20代	7	71.4	57.1	14.3	0.0	0.0
	30代	23	65.2	78.3	21.7	0.0	0.0
	40代	31	54.8	74.2	12.9	0.0	0.0
	50代	25	56.0	64.0	28.0	0.0	0.0
	60代以上	11	72.7	54.5	36.4	0.0	0.0
	女性計	60	75.0	60.0	33.3	0.0	0.0
	20代	9	88.9	77.8	33.3	0.0	0.0
	30代	20	70.0	70.0	15.0	0.0	0.0
	40代	19	73.7	57.9	57.9	0.0	0.0
	50代	5	100.0	20.0	0.0	0.0	0.0
60代以上	7	57.1	42.9	42.9	0.0	0.0	

## (6) 地下水の利活用に対する期待

地下水の利活用にどのようなことを期待するかをたずねたところ、「おいしい・安全な水の供給」(82.0%)が最も高く、8割を超えている。次いで「地下水を水源とした水道水による経済的負担の減」(37.8%)、「秦野名水の知名度向上」(35.3%)の順となっている。

□ Q6. あなたは地下水の利活用にどのようなことを期待しますか。[3LA]

n=400



性別では、大きな差は見られない。

年代別では、60代以上で「次世代等に対する秦野名水の歴史の継承」(34.0%)、「秦野を誇りに思う気持ちの育成」(20.0%)が他の年代と比べると高くなっている。

		地下水の利活用にどのようなことを期待しますか。(3LA)											
		全体 (実数)	おいし い・安全 な水の供 給	地下水を 水源とし た水道水 による経 済的負担 の減	秦野名水 の知名度 向上	次世代等 に対する 秦野名水 の歴史の 継承	地下水を 利活用し た地域振 興	市の観光 振興	秦野を誇 りに思う 気持ちの 育成	居住地 域・地区 の活性化	親水施設 等による 精神的安 らぎ	その他	無回答
全体		400	82.0	37.8	35.3	19.5	15.5	11.3	10.3	9.8	8.8	1.0	0.0
性別	男性	255	82.7	36.9	34.5	19.2	17.3	11.0	10.2	7.1	8.6	1.2	0.0
	女性	145	80.7	39.3	36.6	20.0	12.4	11.7	10.3	14.5	9.0	0.7	0.0
年代	20代	42	73.8	31.0	35.7	16.7	7.1	11.9	4.8	7.1	14.3	0.0	0.0
	30代	100	85.0	34.0	38.0	14.0	12.0	14.0	9.0	16.0	5.0	2.0	0.0
	40代	120	81.7	40.8	37.5	16.7	15.8	10.8	10.8	7.5	8.3	1.7	0.0
	50代	88	79.5	36.4	34.1	22.7	19.3	12.5	8.0	10.2	13.6	0.0	0.0
	60代以上	50	88.0	46.0	26.0	34.0	22.0	4.0	20.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	男性計	255	82.7	36.9	34.5	19.2	17.3	11.0	10.2	7.1	8.6	1.2	0.0
性別 × 年代	20代	20	65.0	30.0	30.0	15.0	15.0	10.0	5.0	5.0	10.0	0.0	0.0
	30代	61	88.5	31.1	37.7	13.1	11.5	16.4	9.8	6.6	6.6	1.6	0.0
	40代	70	84.3	38.6	38.6	17.1	17.1	10.0	8.6	5.7	8.6	2.9	0.0
	50代	67	79.1	37.3	32.8	22.4	22.4	11.9	6.0	10.4	11.9	0.0	0.0
	60代以上	37	86.5	45.9	27.0	29.7	18.9	2.7	24.3	5.4	5.4	0.0	0.0
	女性計	145	80.7	39.3	36.6	20.0	12.4	11.7	10.3	14.5	9.0	0.7	0.0
	20代	22	81.8	31.8	40.9	18.2	0.0	13.6	4.5	9.1	18.2	0.0	0.0
	30代	39	79.5	38.5	38.5	15.4	12.8	10.3	7.7	30.8	2.6	2.6	0.0
	40代	50	78.0	44.0	36.0	16.0	14.0	12.0	14.0	10.0	8.0	0.0	0.0
	50代	21	81.0	33.3	38.1	23.8	9.5	14.3	14.3	9.5	19.0	0.0	0.0
60代以上	13	92.3	46.2	23.1	46.2	30.8	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	

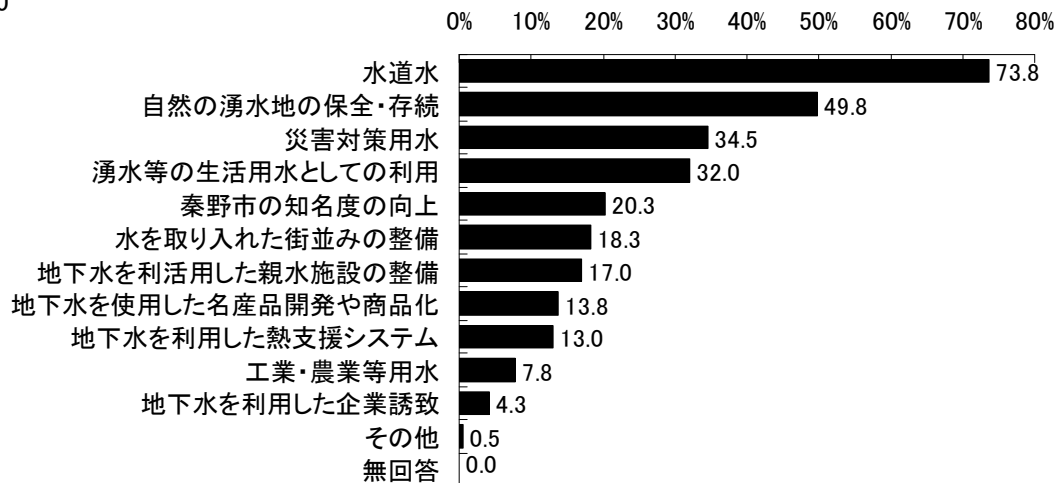


(7) 地下水の利活用方法について

必要だと思う地下水の利活用方法についてたずねたところ、「水道水」(73.8%) が最も高く全体の7割を超え、次いで「自然の湧水地の保全・存続」(49.8%)、「災害対策用水」(34.5%)の順となっている。

□ Q7. あなたが必要だと思う地下水の利活用方法をあげてください。[MA]

n=400



性別では、「災害対策用水」が女性(44.8%)と高くなっている。

年代別で見ると、「自然の湧水地の保全・存続」が60代以上(80.0%)と高く、若年層ほど低くなっている。また、「災害対策用水」が60代以上で24.0%と他の年代より低くなっている。

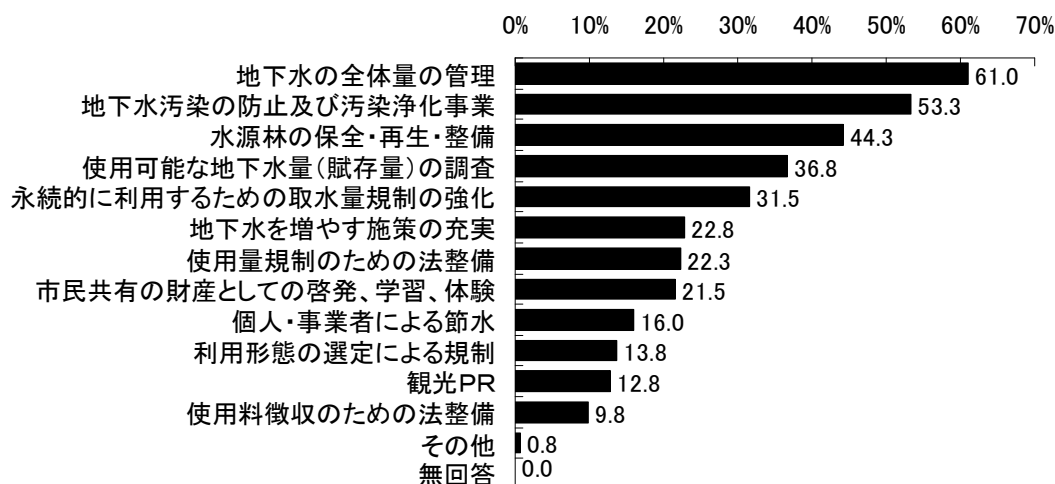
		必要だと思う地下水の利活用方法(MA)														
		全体 (実数)	水道水	自然の湧水地の保全・存続	災害対策用水	湧水等の生活用水としての利用	秦野市の知名度の向上	水を取り入れた街並みの整備	地下水を利活用した親水施設の整備	地下水を使用した名産品開発や商品化	地下水を利用した熱支援システム	工業・農業等用水	地下水を利用した企業誘致	その他	無回答	
全体		400	73.8	49.8	34.5	32.0	20.3	18.3	17.0	13.8	13.0	7.8	4.3	0.5	0.0	
性別	男性	255	76.1	49.8	28.6	30.6	19.6	19.6	16.9	14.9	12.2	5.9	3.9	0.0	0.0	
	女性	145	69.7	49.7	44.8	34.5	21.4	15.9	17.2	11.7	14.5	11.0	4.8	1.4	0.0	
年代	20代	42	64.3	23.8	31.0	31.0	14.3	14.3	14.3	9.5	2.4	11.9	2.4	0.0	0.0	
	30代	100	79.0	41.0	36.0	42.0	20.0	19.0	18.0	18.0	15.0	11.0	7.0	0.0	0.0	
	40代	120	72.5	45.8	34.2	30.8	21.7	15.0	12.5	9.2	15.8	6.7	3.3	1.7	0.0	
	50代	88	72.7	60.2	40.9	27.3	19.3	19.3	21.6	15.9	12.5	3.4	4.5	0.0	0.0	
	60代以上	50	76.0	80.0	24.0	24.0	24.0	26.0	20.0	16.0	12.0	8.0	2.0	0.0	0.0	
	男性計	255	76.1	49.8	28.6	30.6	19.6	19.6	16.9	14.9	12.2	5.9	3.9	0.0	0.0	
性別×年代	男性計	20代	20	60.0	35.0	25.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	5.0	0.0	0.0
		30代	61	80.3	31.1	29.5	39.3	18.0	19.7	23.0	18.0	14.8	8.2	8.2	0.0	0.0
		40代	70	80.0	44.3	27.1	28.6	20.0	20.0	8.6	14.3	14.3	5.7	2.9	0.0	0.0
		50代	67	70.1	58.2	34.3	29.9	17.9	20.9	25.4	13.4	11.9	3.0	1.5	0.0	0.0
		60代以上	37	81.1	83.8	21.6	21.6	24.3	21.6	16.2	16.2	10.8	5.4	2.7	0.0	0.0
		女性計	145	69.7	49.7	44.8	34.5	21.4	15.9	17.2	11.7	14.5	11.0	4.8	1.4	0.0
	女性計	20代	22	68.2	13.6	36.4	31.8	9.1	18.2	27.3	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0
		30代	39	76.9	56.4	46.2	46.2	23.1	17.9	10.3	17.9	15.4	15.4	5.1	0.0	0.0
		40代	50	62.0	48.0	44.0	34.0	24.0	8.0	18.0	2.0	18.0	8.0	4.0	4.0	0.0
		50代	21	81.0	66.7	61.9	19.0	23.8	14.3	9.5	23.8	14.3	4.8	14.3	0.0	0.0
		60代以上	13	61.5	69.2	30.8	30.8	23.1	38.5	30.8	15.4	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0

**(8) 地下水を有効に利活用していくために充実すべきだと思うこと**

地下水を有効に利活用していくためには、何を充実すべきかをたずねたところ、「地下水の全体量の管理」が61.0%で最も高く、次いで「地下水汚染の防止及び汚染浄化事業」(53.3%)、「水源林の保全・再生・整備」(44.3%)の順となっている。

□ Q8. 地下水を有効に利活用していくためには、何を充実すべきだと思いますか。[MA]

n=400



性別では、「使用可能な地下水量(賦存量)の調査」で女性が43.4%と男性より10ポイント以上高くなっている。

年代別に見ると、「水源林の保全・再生・整備」「市民共有の財産としての啓発、学習、体験」は高齢層ほど高くなっている。また、「観光PR」は若年層ほど高くなっている。

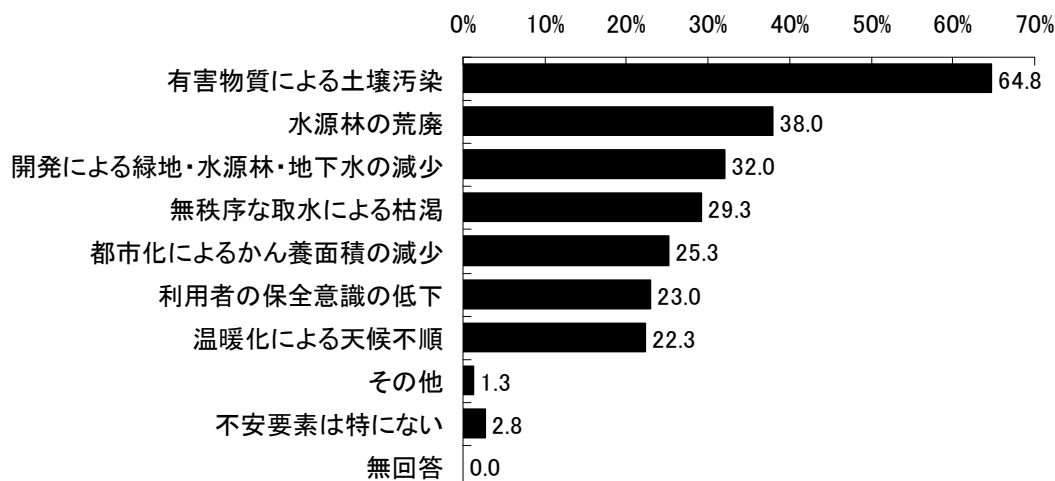
		地下水を有効に利活用していくために充実すべきだと思うこと(MA)														
		全体 (実数) (%)	地下水 の全体 量の管 理	地下水 汚染の 防止及 び汚染 浄化事 業	水源林 の保全・ 再生・整 備	使用可 能な地 下水量 (賦存 量)の調 査	永続的 に利用 するた めの取 水量規 制の強 化	地下水 を増や す施策 の充実	使用量 規制の ための 法整備	市民共 有の財 産とし ての啓 発、学 習、体 験	個人・事 業者に よる節 水	利用形 態の選 定によ る規制	観光PR	使用料 徴収の ための 法整備	その他	無回答
全体		400	61.0	53.3	44.3	36.8	31.5	22.8	22.3	21.5	16.0	13.8	12.8	9.8	0.8	0.0
性別	男性	255	61.6	51.4	43.9	32.9	33.3	20.8	23.9	19.2	13.7	14.1	9.8	9.8	0.8	0.0
	女性	145	60.0	56.6	44.8	43.4	28.3	26.2	19.3	25.5	20.0	13.1	17.9	9.7	0.7	0.0
年代	20代	42	59.5	40.5	16.7	28.6	33.3	9.5	16.7	9.5	11.9	14.3	9.5	9.5	0.0	0.0
	30代	100	64.0	55.0	41.0	45.0	30.0	22.0	25.0	19.0	19.0	13.0	17.0	9.0	2.0	0.0
	40代	120	59.2	50.8	41.7	32.5	25.0	19.2	20.0	19.2	15.8	11.7	12.5	10.0	0.8	0.0
	50代	88	60.2	58.0	51.1	35.2	36.4	31.8	19.3	27.3	12.5	18.2	13.6	10.2	0.0	0.0
	60代以上	50	62.0	58.0	68.0	40.0	40.0	28.0	32.0	32.0	20.0	12.0	6.0	10.0	0.0	0.0
性別 × 年代	男性計	255	61.6	51.4	43.9	32.9	33.3	20.8	23.9	19.2	13.7	14.1	9.8	9.8	0.8	0.0
	20代	20	50.0	40.0	20.0	25.0	40.0	15.0	20.0	10.0	20.0	20.0	15.0	10.0	0.0	0.0
	30代	61	68.9	50.8	34.4	37.7	29.5	14.8	23.0	16.4	14.8	13.1	13.1	8.2	1.6	0.0
	40代	70	55.7	48.6	40.0	27.1	24.3	14.3	22.9	14.3	12.9	11.4	7.1	10.0	1.4	0.0
	50代	67	61.2	55.2	50.7	35.8	35.8	31.3	20.9	23.9	7.5	16.4	11.9	11.9	0.0	0.0
	60代以上	37	67.6	56.8	67.6	35.1	48.6	27.0	35.1	29.7	21.6	13.5	2.7	8.1	0.0	0.0
	女性計	145	60.0	56.6	44.8	43.4	28.3	26.2	19.3	25.5	20.0	13.1	17.9	9.7	0.7	0.0
	20代	22	68.2	40.9	13.6	31.8	27.3	4.5	13.6	9.1	4.5	9.1	4.5	9.1	0.0	0.0
	30代	39	56.4	61.5	51.3	56.4	30.8	33.3	28.2	23.1	25.6	12.8	23.1	10.3	2.6	0.0
	40代	50	64.0	54.0	44.0	40.0	26.0	26.0	16.0	26.0	20.0	12.0	20.0	10.0	0.0	0.0
50代	21	57.1	66.7	52.4	33.3	38.1	33.3	14.3	38.1	28.6	23.8	19.0	4.8	0.0	0.0	
60代以上	13	46.2	61.5	69.2	53.8	15.4	30.8	23.1	38.5	15.4	7.7	15.4	15.4	0.0	0.0	

### (9) 秦野名水を持続的に利活用していくための不安要素

秦野名水を将来に渡り持続的に利活用していくための不安要素についてたずねたところ、「有害物質による土壌汚染」が64.8%と最も高く、次いで「水源林の荒廃」(38.0%)、「開発による緑地・水源林・地下水の減少」(32.0%)となっている。

□ Q9. 秦野名水を将来に渡り持続的に利活用していくための不安要素として、どのようなものが考えられますか。[3LA]

n=400



性別では、女性が「有害物質による土壌汚染」で71.0%、「利用者の保全意識の低下」で29.0%と男性と比較して10ポイント近く高く、反対に男性は「水源林の荒廃」が41.2%で女性と比較して10ポイント近く高い。

年代別で見ると、60代以上で「水源林の荒廃」(60.0%)、「開発による緑地・水源林・地下水の減少」(50.0%)で高くなっている。また、「無秩序な取水による枯渇」で20代が9.5%と低くなっている。

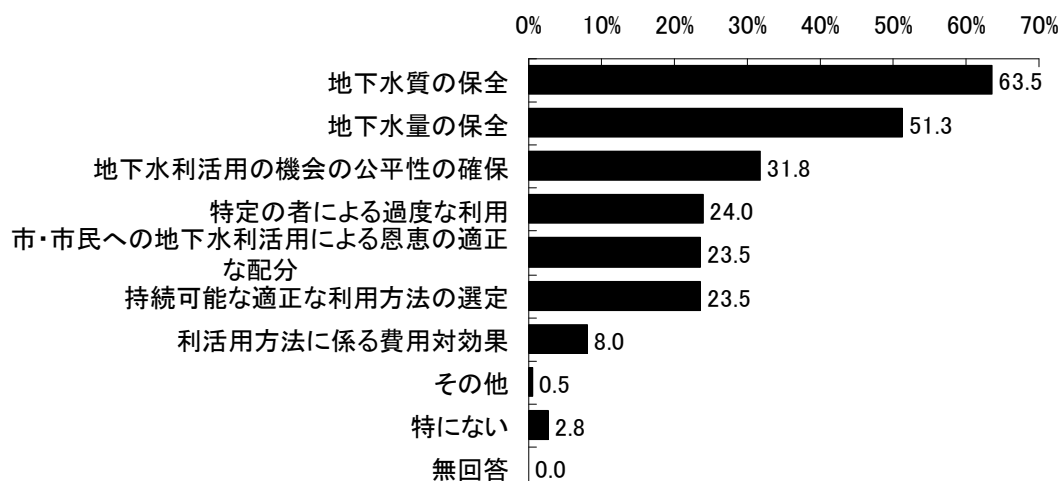
		秦野名水を将来に渡り持続的に利活用していくための不安要素(3LA)										
		全体 (実数)	有害物質 による土 壌汚染	水源林の 荒廃	開発によ る緑地・ 水源林・ 地下水の 減少	無秩序な 取水によ る枯渇	都市化に よるかん 養面積の 減少	利用者の 保全意識 の低下	温暖化に よる天候 不順	その他	不安要素 は特にな い	無回答
全体		400	64.8	38.0	32.0	29.3	25.3	23.0	22.3	1.3	2.8	0.0
性別	男性	255	61.2	41.2	31.4	29.8	27.5	19.6	21.6	2.0	3.1	0.0
	女性	145	71.0	32.4	33.1	28.3	21.4	29.0	23.4	0.0	2.1	0.0
年代	20代	42	57.1	26.2	21.4	9.5	16.7	28.6	31.0	0.0	9.5	0.0
	30代	100	66.0	33.0	35.0	21.0	23.0	24.0	21.0	0.0	3.0	0.0
	40代	120	67.5	36.7	23.3	35.0	26.7	23.3	23.3	0.8	1.7	0.0
	50代	88	61.4	38.6	35.2	37.5	33.0	21.6	20.5	2.3	1.1	0.0
	60代以上	50	68.0	60.0	50.0	34.0	20.0	18.0	18.0	4.0	2.0	0.0
性別 × 年代	男性計	255	61.2	41.2	31.4	29.8	27.5	19.6	21.6	2.0	3.1	0.0
	20代	20	45.0	30.0	15.0	15.0	15.0	35.0	15.0	0.0	15.0	0.0
	30代	61	59.0	32.8	34.4	24.6	26.2	18.0	18.0	0.0	4.9	0.0
	40代	70	65.7	40.0	21.4	32.9	27.1	18.6	27.1	1.4	1.4	0.0
	50代	67	59.7	41.8	38.8	32.8	35.8	17.9	20.9	3.0	0.0	0.0
	60代以上	37	67.6	62.2	40.5	35.1	21.6	18.9	21.6	5.4	2.7	0.0
	女性計	145	71.0	32.4	33.1	28.3	21.4	29.0	23.4	0.0	2.1	0.0
	20代	22	68.2	22.7	27.3	4.5	18.2	22.7	45.5	0.0	4.5	0.0
	30代	39	76.9	33.3	35.9	15.4	17.9	33.3	25.6	0.0	0.0	0.0
	40代	50	70.0	32.0	26.0	38.0	26.0	30.0	18.0	0.0	2.0	0.0
50代	21	66.7	28.6	23.8	52.4	23.8	33.3	19.0	0.0	4.8	0.0	
60代以上	13	69.2	53.8	76.9	30.8	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0	

### (10) 秦野名水を利用するに当たっての課題

秦野名水を利用するに当たっての課題についてたずねたところ、「地下水質の保全」が63.5%と最も高く、次いで「地下水量の保全」(51.3%)、「地下水利活用の機会の公平性の確保」(31.8%)の順となっている。

□ Q10. 秦野名水を利用するに当たっての課題はどのようなことだと思いますか。[3LA]

n=400



性別では、傾向は見られなかった。

年代別では、「地下水質の保全」が60代で86.0%と高くなっている。

		秦野名水を利用するに当たっての課題(3LA)										
		全体 (実数)	地下水 質の保 全	地下 水量の 保 全	地下 水 利 活 用 の 機 会 の 公 平 性 の 確 保	特 定 の 者 に よ る 過 度 な 利 用	市・市 民 へ の 地 下 水 利 活 用 に よ る 恩 恵 の 適 正 な 配 分	持 続 可 能 な 適 正 な 利 用 方 法 の 選 定	利 活 用 方 法 に 係 る 費 用 対 効 果	その他	特にない	無回答
全体		400	63.5	51.3	31.8	24.0	23.5	23.5	8.0	0.5	2.8	0.0
性別	男性	255	63.9	52.5	31.0	23.9	21.2	25.5	10.2	0.8	2.7	0.0
	女性	145	62.8	49.0	33.1	24.1	27.6	20.0	4.1	0.0	2.8	0.0
年代	20代	42	57.1	45.2	26.2	14.3	21.4	28.6	9.5	0.0	4.8	0.0
	30代	100	62.0	51.0	39.0	18.0	21.0	18.0	8.0	0.0	2.0	0.0
	40代	120	55.8	46.7	31.7	23.3	28.3	20.0	7.5	0.8	4.2	0.0
	50代	88	65.9	56.8	29.5	35.2	18.2	25.0	6.8	0.0	1.1	0.0
	60代以上	50	86.0	58.0	26.0	26.0	28.0	36.0	10.0	2.0	2.0	0.0
性別 × 年代	男性計	255	63.9	52.5	31.0	23.9	21.2	25.5	10.2	0.8	2.7	0.0
	20代	20	55.0	30.0	20.0	15.0	15.0	35.0	10.0	0.0	10.0	0.0
	30代	61	62.3	57.4	37.7	18.0	16.4	16.4	9.8	0.0	3.3	0.0
	40代	70	54.3	47.1	32.9	20.0	25.7	20.0	11.4	1.4	4.3	0.0
	50代	67	65.7	55.2	29.9	37.3	16.4	28.4	9.0	0.0	0.0	0.0
	60代以上	37	86.5	62.2	24.3	21.6	32.4	40.5	10.8	2.7	0.0	0.0
	女性計	145	62.8	49.0	33.1	24.1	27.6	20.0	4.1	0.0	2.8	0.0
	20代	22	59.1	59.1	31.8	13.6	27.3	22.7	9.1	0.0	0.0	0.0
	30代	39	61.5	41.0	41.0	17.9	28.2	20.5	5.1	0.0	0.0	0.0
	40代	50	58.0	46.0	30.0	28.0	32.0	20.0	2.0	0.0	4.0	0.0
50代	21	66.7	61.9	28.6	28.6	23.8	14.3	0.0	0.0	4.8	0.0	
60代以上	13	84.6	46.2	30.8	38.5	15.4	23.1	7.7	0.0	7.7	0.0	

